

館長講座

6月13日(土)

第1回「江戸時代の宗教観と芸能の盛行」

6月27日(土)

第2回「江戸歌舞伎と仙台の田植踊」

7月25日(土)

第3回「明治18年・藩祖政宗公

二百五十年祭の雀踊」

8月22日(土)

第4回「法印神楽の変化」

笠原信男館長が「**明治維新と宮城の芸能**」をテーマに講座を行います。

明治初期に行われた宗教観の変化を振り返りつつ、それに対して地域の神々と縁の深い神事や芸能が、時代の変化に適応して、それ以前とどう変わったのかについて考えます。

9月12日(土)

第5回「南部神楽の流行」

9月26日(土)

第6回「十二座神楽の拡大」

10月24日(土)

第7回「大乘神楽の対応」

11月21日(土)

第8回「鹿踊の定着」

場所 東北歴史博物館 3階講堂
時間 午後1時30分～午後3時
定員 60名(事前申込必要・先着順)
参加無料、各回ごとの受講可能

※新型コロナウイルスの感染状況によって、日程や内容の変更が生じる場合があります。あらかじめご了承ください。お願いいたします。